

質問のポイント

石井登志郎市長の政治姿勢について

- 1 18歳までの医療費無料化の完全実施を見送った理由は？
- 2 文教住宅都市のバージョンアップとは何か？
- 3 行政経営改革にかける石井市長の思いと考えは？
- 4 シチズンシップをどのように各事業に落とし込むのか？
- 5 長期ビジョンは作成しないのか？
- 6 民間移管・民営化の方針に変わりはないのか？
- 7 2050年環境都市ビジョンとは何か？

名神湾岸連絡線について

- 1 国に対して用地補償の手続きの早期提示を求めよ！
- 2 事業所への代替地の提示が困難な状況についての市の認識は？
- 3 用地交渉で市民や事業所を支援せよ！

こども医療費助成制度の助成拡大について

【現行制度】

制度名称	乳幼児等医療費助成制度		こども医療費助成制度	
年齢・学年	0歳	1歳～小3	小4～中3	高1～高3
所得区分	基準額以上	通院：800円、入院：3,200円	助成無し(3割負担)	
	基準額未満	通院：無料、入院：無料		



【拡大案(令和5年1月から実施)】

制度名称	乳幼児等医療費助成制度		こども医療費助成制度	
年齢・学年	0歳	1歳～小3	小4～中3	高1～高3
所得区分	基準額以上	通院：800円、入院：3,200円		
	基準額未満	通院：無料、入院：無料		

所得基準：扶養義務者(父母等)全員の市町村民税所得割額の合計が235,000円

通院：1医療機関あたり1日800円を限度月2回まで。3回目以降は無料。

入院：定率1割負担(上限：3,200円/月)。3か月を超える入院の場合は4か月目以降無料。

※拡大対象者数 約27,000人(中学3年生まで約12,000人、高校生世代約15,000人)

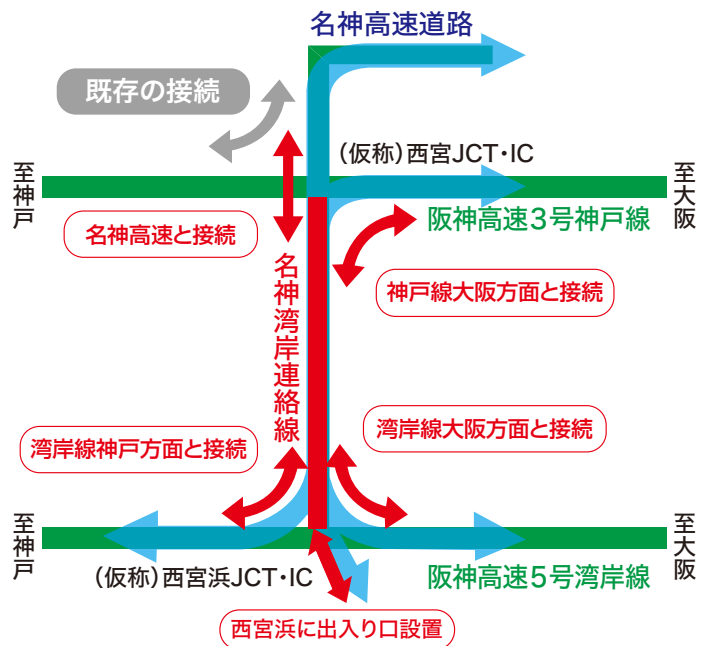
一般質問配布資料 (令和4年9月8日) 菅野 雅一 (会派・ぜんしん)



■ どうぞベンチ



■ 立体道路制度を活用して整備された高速道路＝大阪市内



■ 名神湾岸連絡線の接続のイメージ図